



遣伯使見聞録



Prazer em conhecer (お会いできて光栄です)

ブラジルでは、初めて会った人にも「こんにちは、お会いできて光栄です」と言って握手をします。ときには、男女関係なくハグをして、頬を合わせます（自分は抵抗がありますが…）。クリチバでは、パラナ州教育局（県教委）の方やさまざまな学校や教育施設の方とお会いし、意見交流をすることができました。



【ブラジルの教育事情】 その1

○学校制度（公立の場合・・・幼稚園から大学まで無償）

※州立は日本の県立

| | 6歳 | 7歳 | 8歳 | 9歳 | 10歳 | 11歳 | 12歳 | 13歳 | 14歳 | 15歳 | 16歳 | 17歳 | 18歳 |
|------|------------|----|----|----|------------|------------|-----|-----|-----------|-----|-----|-----|-----|
| ブラジル | 市立小学校 1～5年 | | | | 州立中学校 1～4年 | | | | 州立高校 1～3年 | | | | |
| 日本 | 市立小学校 1～6年 | | | | | 市立中学校 1～3年 | | | 県立高校 1～3年 | | | | |

ブラジルでは現在、小学校は市立、中学校は県立で教育委員会の管轄が違う。そのため、教育委員会からの指導や予算が異なってしまうたり、小学校から中学校へ生徒の情報がうまく引き継がれなかったりして、教育をつなげることが難しくなっている。（←教育局に新しい課を新設）

○教育課程…指導科目は、

| | |
|-----|--|
| 小学校 | 国語、算数、理科、地理、歴史、図形、美術、体育 |
| 中学校 | 国語、数学、理科、地理、歴史、図形、美術、体育、宗教、英語 or スペイン語 |

授業の内容や予定、生徒の成績や出席状況などはスマホのアプリで見ることができる（個人情報保護は大丈夫！）。授業は、午前・午後・夜間に分かれていて、昼食は自宅で食べる。夜間は日本の定時制のように、学齢期を超えた人たちも学びに来ている。そのため、全校児童生徒が1000人を超える学校も少なくない。



○学期制…2学期制にするか、3学期制にするかは各学校の方針に任されている。

○教科書…文化教育省（文科省）の検定を通った教科書なら、どの教科書を採用するかは各学校で教員が協議して決める。

○学校施設…公立は校舎も教具もかなり年季が入っている。州の予算も少なく、なかなか買い替えや修理ができない。一方私立は設備が整い最先端のICT機器なども整備されている。どの学校にも生徒、保護者、教職員の悩み相談のための部屋があり、相談担当がいる。どの学校にも盗難防止のために、防犯カメラが設置されている。公立には保健室はない。プールはどの学校にもない。



Esse e o Brasil (それがブラジル) ～ナッツコラム～

「ねえナッツ！やばいよ、やばいよ。近づいてきたよ。話しかけてきたよ」突然話しかけてきた怪しい青年に対し、ナッツは何気なく通訳さんの後ろに回ったね。クリチバはスラムやホームレスは少なくても比較的的安全だとは聞いていたが…。「さっきけんかして、お金をすべて取られてしまった。家に帰るバス代がないから、お金をください」と通訳さんに必死に話す。その青年の目の下には青あざがあった。通訳さんは落ち着いたもので



「どうせそんなのウソ…。けんかしたならもっと服が汚れているはず…」と言って気にしていない。ブラジルのちょっとしたデンジャラスな場面と通訳さんの冷静さに、ナッツは唖然としていたね。

ある朝、俺（腕時計）を見たナッツは驚いた。待ち合わせの時間に20分も遅れているのに、まだ教育局の方の迎えが来ない。ブラジルでは、予定時間を30分以上過ぎるなんて当たり前だった。時間を守り、「早く！早く！」って常に焦っている日本人とは大違いだ。

車の中でナッツたちが話していたのを聞いてしまった。「5年前にブラジルで行われたサッカーワールドカップで建設され試合が行われる予定だったスタジアムは、いまでも建設途中のまま」だって。安全安心、時間を守る（野外活動と修学旅行は5分前行動）、やると決めたことはやりきる、そんな日本にとっては信じられない光景がいっぱい。Esse e o Brasil (それがブラジル)。日本が当たり前と思っちゃいけない。